

ますます増える世界の孤児たちに希望の人生を

孤児院に入ってくる子どもたちは、HIVに感染している孤児もあり、両親がいない子どもはもちろん、生年月日の分からない子どもや、もし孤児院に来ていなければ間違いなくもう生きてはいなかったと思える子どもたちばかりです。

現在、礎の石孤児院では、カンボジア、フィリピン、ザンビアにおいて孤児たちを受け入れ、孤児院としての働きをしております。また、日本において児童養護施設設立の支援をしていきます。私たちは、さらに多くの国々で孤児院の働きを始めていきたいと願っています。どうぞご支援をよろしくお願い致します。

支援金送付先

当団体は認定NPOの認可を受けており、皆様のご寄付は「寄付金控除」の対象になります。

郵便振替	【口座番号】 00130-5-24249 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2069305 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院
銀行振込口座	みずほ銀行 五反田支店 【口座番号】 普通 2915961 【口座名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため
郵便振替口座	【口座番号】 00120-5-417839 【加入者名】 特定非営利活動法人 礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

礎の石孤児院・会員(パートナー)募集中

私たちNPO法人「礎の石孤児院」では皆様のご支援金によって各孤児院の運営が支えられており、子どもたちが養われております。定期的に支援金をもって支えてくださる会員を募集しております。

●会費:1口500円～/月 ●お一人様、何口でも寄付できます

●会費の納入は【一括】もしくは【分割】を選択できます

お申し込みは郵便番号・住所・氏名・電話番号・メールアドレスをお書き添えの上、下記の住所またはEメールアドレスまでお送りください。(※正会員のお申し込みをご希望の方は事務局にお問い合わせ願います)

特定非営利活動法人
礎の石孤児院東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزヒル岩崎201
TEL:03-5740-8814 FAX:03-5740-8817
E-mail:ishizue@athena.ocn.ne.jp

礎の石孤児院WEBSITE <https://cornerstone.or.jp>

f 礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。

2026
01

2025年12月 第292号



子どもたちのお世話をしているスタッフ(カンボジア孤児院)

みなさまが子どもたちに心を向けてくださり、継続して温かいご支援を、してくださっていることを、心から感謝いたします。

その続けてのご支援があるので、今日も世界中にいる孤児たちを、私たちは助けることができます。

2025年度は、ザンビアにおいて土地の購入をはじめ、学校建設と運営の働きを進めることができました。

支えてくださった皆様に心から感謝します。

またカンボジアにおいては、新しい子どもたちを受け入れて、新しくされました。そこへ卒業生たちが孤児院を訪れ、差し入れや、子どもたちの世話、親しい交流ができています。

これも皆様の支えがあったからこそでした。本当に感謝しています。

フィリピンでも、継続して修学支援を行い、子どもたちを助けることができています。

皆様のご支援に心から感謝いたします。

世界中に困難や自然災害が多く起こった2025年、その中で子どもたちを、皆様と共に助け育むことができたことは、本当に私たちの喜びです。

2026年も、さらに皆様のご支援と愛をいただいて、子どもたちを世界中、日本中で受け入れ助けて、礎の石孤児院の働きを進めていきたいと願っています。

そのためにも、さらに、ご支援をよろしくお願いいたします。

認定NPO法人 礎の石孤児院 理事長 木原 真

カンボジア孤児院レポート

ルツ前田

チョムリアプスワ! (こんにちは!) 『礎の石孤児院』の働きのために、皆様からのご支援とご協力を心から感謝申し上げます。昨年11月に、厳しい状況下にいる子どもたちの情報が入ってきました。まだ幼い兄弟たちが母親と路上生活をしているということでした。お母さんは政府機関の方に、上の二人を学校に行けるように預けたいと話されていたとのことでした。ある大雨の日、行く場所もないとのことで、突然その三人兄弟を孤児院で預かってほしいと政府機関より連絡があり、慌てて準備をして受け入れました。その後、お母さんの状態から継続した養育は難しいという判断がなされ、三人一緒に受け入れる手続きを行うことになりました。三人兄弟は、上から5歳のCH、3歳のSN、下が1歳のLKです。そんな中、3歳のSNが、体調不良のため入院することになってしまいましたが、数日で回復して退院することができ、今では元気になり、笑顔も増えて過ごすことができます。三兄弟のこれからの孤児院での生活と、自立までの備えのために、皆様のご支援をいただければ幸いです。どうぞ、よろしくお願いいたします。皆様の上に、新しい年も豊かな祝福がありますようにお祈り申し上げます。



写真左後ろから5歳のCH、右が3歳のSN、中央が1歳のLK

ザンビア孤児院レポート

シオン桜子ムタレ

ムリシャーニ(お元気ですか)?
皆様の日頃の温かいご支援に感謝申し上げます。高校生達はこの1年間、ベルギー人の先生よりフランス語を週一学んできましたが、特に頑張った3人の生徒が選ばれて、1週間フランス学校で、他の子ども達とともに学ぶというユニークな体験をしました。聞く言葉全てフランス語で戸惑いもありましたが、それでも友達を作り得難い経験となったようです。小学校では、昨年全員を中学校に進級させる国家試験に合格させた実力がこのコミュニティに広がったのか、地域から入学希望者が殺到するという嬉しい現象も起きています。さて、2026年1月に新学年が始まります。約150人の孤児達の文房具、制服、給食用食器等々のために約150万円、そして新たに3人の雇用(2人教員、1人警備員)のために月々の運営費8万円の増額が必要になります。また、車両の故障が著しく、新たに四駆車を購入する必要も出てきています。どうぞ皆様のご支援とご協力を引き続き宜しくお願い致します。



高校生達はフランス人学校でのクリスマスマーケットで、日本のかき氷を販売しました

フィリピン孤児院レポート

エレノア・V・タイロス

2025年も終わりに近づいて来ました。年末年始のお休みに向けて子どもたちはワクワクしています。12月は11日～12日に今学期3回目のテストがあります。12月15日にはクリスマスの学校行事のリハーサルが行われます。17日の午前中は各クラスでのクリスマスパーティー、午後から学校全体のクリスマス行事が行われます。そして18日から学校はお休みに入ります。皆様の継続的なご支援を心から感謝致します。フィリピンの子どもたちに対する皆様のご支援に、言葉では言い表せないほど感謝しています。支えて下さっている皆様のご家族、お仕事の上に豊かな祝福がありますように。2026年もフィリピンの子どもたちに対する皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



小学校の授業風景

松本弘子さんのイラスト



飛び蹴りを披露してくれるカンボジア孤児院の女の子

礎の石孤児院
×
Congrant寄付

あなたの想いが
子どもたちの未来に届きます

ワンクリックで、今日から支援を始められます。子どもたちの笑顔を、あなたの寄付で守ってください。

